

Microsoft Azure セキュリティテクノロジー

コース AZ-500

クラスルーム型トレーニング : 4 日間 | ブレンデッドラーニング : 4 週間

コースの説明

このコースでは、IT セキュリティの専門家に、セキュリティ管理の実装、組織のセキュリティ体制の維持、およびセキュリティの脆弱性の特定と修復に必要な知識とスキルを提供します。このコースには、ID とアクセスのセキュリティ、プラットフォームの保護、データとアプリケーション、およびセキュリティ運用が含まれます。

受講者のプロフィール

このコースの対象者

- クラウド セキュリティ エンジニア
- サイバー エンジニア
- セキュリティ アーキテクト
- セキュリティ アナリスト

クラスルーム型トレーニングのアジェンダ

| 1 日目 | 2 日目 | 3 日目 | 4 日目 |
|--|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">• クラウド セキュリティの理解• アイデンティティ ソリューションの比較• 特権 ID 管理の実装• Azure Key Vault の管理 | <ul style="list-style-type: none">• 安全な Azure ネットワーキング• プラットフォーム セキュリティの実装• ホスト セキュリティの実装 | <ul style="list-style-type: none">• セキュリティ ポリシーの構成• データ暗号化の実装• セキュリティ サービスの構成• アプリケーションとデータの保護 | <ul style="list-style-type: none">• Azure Security Center を使用したセキュリティ管理• Azure Sentinel を使用したセキュリティ管理• 監視とアラートを設定• セキュリティベースラインの理解 |

ブレンデッドラーニングの場合のアジェンダの例。詳しくは**ブレンデッドラーニング**をご覧ください。

詳細情報

前提条件となる知識と実務経験 :

- Azure 管理の機能知識

Azure を初めて使用しますか？

コース AZ-104 または **Microsoft Learn の ラーニング パス**を受講してください。

このコースは、次の資格取得の準備にも役立ちます。

Microsoft 認定資格 : Azure Security Engineer Associate

試験 AZ-500: Microsoft Azure セキュリティテクノロジー

試験で評価されるスキル

- ID とアクセスの管理
- プラットフォーム保護の実装
- セキュリティ オペレーションの管理
- データとアプリケーションの保護

試験の準備については**試験準備リソース**をご覧ください。

コースの詳細は **コース AZ-500** をご覧ください。

➡ **LxP でこのコースを予約する。**

コース カバレッジ

30% レクチャー/ディスカッション | 20% デモンストレーション | 50% ハンズオン ラボ